

千葉県 学校支援ボランティアだより

第7号 学校支援地域本部版 (地域未来塾)
2017. 3. 7 発行: 千葉県 地域による学校支援活動推進委員会

千葉県では、平成27年度より国・県の補助事業「学校支援地域本部」の活動の一つである「地域未来塾」が始まりました。

地域未来塾とは、教員Oや大学生など地域住民の協力により、中学生等に対して学習習慣の確立と基礎学力の定着を目的とした、原則無料の学習支援であり、県教育委員会ではこの取組を推進しています。

平成28年度は、浦安市4か所、松戸市1か所、酒々井町1か所合計6か所で開催されています。

本号では、各市町の「地域未来塾」を紹介します。

地域未来塾の実施を希望する場合、県教育委員会生涯学習課学校・家庭・地域連携室に部組談話下さい。

※文部科学省でも「地域未来塾ポータルサイト」を開設し、「地域未来塾」の関連情報を紹介しています。

地域未来塾 ポータル

※ 地域未来塾 活動の様子 ※

浦安中学校・堀江中学校・美浜中学校・高洲中学校の4校で、学習の遅れがちな生徒に対して、基礎的・基本的な学力を身につけることを目的に、「青少年自立支援未来塾」として実施しています。

実施2年目となり、学習意欲や学力の向上などの成果も見られます。平成29年度は市内9校すべての公立中学校で実施する予定です。

「青少年自立支援未来塾」の概要

対象: 中学3年生の希望者

※高洲中学校は1・2年生の希望者

実施日: 週1日 (放課後2時間)

実施場所: 公民館や図書館で実施

教科・学習方法: 数学のプリント学習

講師: 退職教員、大学生



青少年自立支援未来塾 (浦安市)

数学学習会

(松戸市)

牧野原中学校では、定期テスト前の放課後などの時間に、「数学学習会～基礎の基礎コース～」として退職教員が講師となり学習支援を行っています。

授業内容の理解や定義が十分でない生徒を対象に、個に応じた指導を行う重要な学習支援の場となっています。

「数学学習会」の概要

対象: 中学1～3年生の希望者

実施日: 定期テスト前や高校入試前(放課後)

教科・学習方法: 数学のプリント学習

講師: 退職教員



参加している生徒の様子 講師が基礎を丁寧に解説してくれるので、解けなかった問題が解けるようになってきました。説明がわかりやすく、集中して取り組んでいます。

酒々井中学校では、1年生から3年生の希望する生徒を対象に「地域未来塾」を実施しています。5月から始まり、年間35回実施する予定です。

近隣の大学と連携し、教職員を目指す大学生が講師として参加しています。大学生は生徒に年齢が近いので、質問や相談がしやすい、生徒の学習意欲の向上につながっています。

「地域未来塾」の概要

対象: 中学1～3年生の希望者

実施日: 日曜日及び夏季休業日

(午前10時～12時)

教科・学習方法: 数学と英語のドリル学習

講師: 退職教員、大学生、地域住民



参加している生徒の様子 自分からテスト前の予習問題を持参するなど、意欲的に学習する生徒が増えていきます。

※問い合わせ先 千葉県県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL: 043-223-4167 ホームページ 千葉県学校支援地域本部で検索

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第8号 地域学校協働活動 特別版

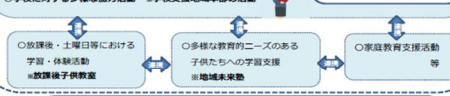
2017. 10. 24 発行: 千葉県 地域学校協働活動推進委員会

千葉県教育委員会では、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子供の成長を支え、地域を創生する活動である「地域学校協働活動」を推進しています。国は「地域学校協働活動」において、「地域学校協働本部」や「地域学校協働活動推進員」等、新しい名称の組織及び役等を示しています。本号では、「地域学校協働活動」の概要や実践事例について紹介しています。

地域学校協働活動は、こんな活動です！



- 学びによるまちづくり・地域課題解決学習
地域の防災マップ作成、地域ブランドづくり、地域住民との防災教育、環境問題解決学習 等
- 地域人材育成・習熟学習
「ふるさと」について地域住民から学ぶ学習、地域商店街での職場体験、伝統的学習、自然環境フィールドワーク 等
- 地域行事・イベント・ボランティア活動への参加
伝統行事・お祭りへの参加、施設でのボランティア体験 等
- 学校に対する多様な協力活動
※学校支援地域本部活動



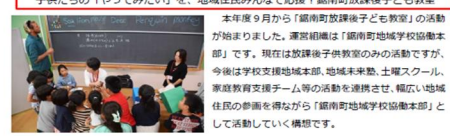
学校支援地域本部や放課後子供教室等、個々の活動を連携させ、総合化・ネットワーク化を図り、積極的に活動を実施しています。
地域学校協働活動について (文部科学省・厚生労働省合同ホームページ)
<http://manabi.mirai.mext.go.jp> 地域学校協働活動 で検索

地域学校協働活動の推進 Q&A

- Q. 学校支援地域本部から地域学校協働本部に、名称を変更しなければいけないのでしょうか？
A. 既に学校支援地域本部等を実施している場合は、地域学校協働活動として発展的に取り組むことを踏まえ、「地域学校協働本部」と名称を変更することが望まれます。その旨の通知が示されています。その旨の通知が示されています。その旨の通知が示されています。
- Q. これまでの学校支援地域本部等の活動を継続して実施したいと考えています。地域学校協働活動とどのように連携させるべきでしょうか？
A. 既に実施されている学校支援地域本部や放課後子供教室の活動は、「地域学校協働活動」の基礎的活動となります。この活動を基礎に新たな活動内容を加え、それぞれの活動で連携を回すことで活動を発展させ、それぞれの地域に合った特色・魅力ある活動を推進し、地域ならではの連携の形を作っていくことが望まれます。
- Q. 地域学校協働活動推進員はどのような人になるべきでしょうか？
A. 既に「地域コーディネーター」またはそれに相当する立場で活躍されている方がいる場合は、その方に委嘱することが望ましいとされています。役割や業務内容は大きく変更する必要はありません。また委員は市町村教育委員会が文書により「委嘱状を授与」を行うことになります。既に委嘱を行った地域では、委嘱することで「活動」をする際に、関係者に説明しやすくなった」との声も聞かれています。

館南町は「地域学校協働活動」を目指しています！

子供たちの「やってみたい」を、地域住民みんなで応援！館南町放課後子ども教室



本年度9月から「館南町放課後子ども教室」の活動が始まりました。運営組織は「館南町地域学校協働本部」です。現在は放課後子供教室のみの活動ですが、今後は学校支援地域本部、地域未来塾、土曜スクール、家庭教育支援チームの活動を連携させ、幅広い地域住民の参画を得ながら「館南町地域学校協働本部」として活動していく構想です。

「館南町放課後子ども教室」では、「グラウンドゴルフ」「百人一首」「ボール遊び」「英語で遊ぼう」「読書・学習」の5つの教室から自分の好きな教室を選んで参加し、教室には多くの地域住民が指導者として関わっています。初回は約100人の館南町小学校の児童が参加しました。今後も子供たちの「やってみたいこと」を実現し、教室数を増やしていく予定です。

館南町では地域の子どもたちと多くの地域住民が参加する放課後子供教室の活動により、安心・安全な街づくり、地域コミュニティの広がりを目指していきたいと考えています。

放課後子供教室 活動の様子

★九重放課後子ども教室

統括コーディネーターを配置！

「九重放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得て、毎週木曜日や夏休みに宿題やスポーツ、読み聞かせ、工作を中心に活動しています。

館南市では、平成28年度より統括コーディネーターを配置し、市内8か所で「放課後児童クラブ」との一体的、効率的な運営を目指しています。

★スマイル教室

どきどき・わくわく 笑顔いっぱい「スマイル教室」

「スマイル教室」は、第二中学校放課後子供教室は、「放課後の居場所づくり」と「地域の大人とのコミュニケーションづくり」を柱に、地域の支えで活動しています。「作る」「動く」「考える」の3つの要素を取り入れた、子どもたちがどきどきわくわくするようなプログラムを展開しています。

★一おひつちクラブ

児童クラブ (学童) の子供も自由に参加！

「一おひつちクラブ (後援第一小学校放課後子供教室)」は、地域の方々の協力により、「チャレンジタイム」として、読み聞かせ、書道、お絵、けん玉、パターゴルフなどのプログラムを行っています。

安全面に配慮しながら、放課後児童クラブ (学童) の児童も自由に参加できる環境を整えています。

★りなっご広場

地域の方で子供たちに多様な体験を！

「りなっご広場 (自由小学校放課後子供教室)」では、毎週、専任講師や園芸・特撮、手芸、軽スポーツ、そばなど10講座が開講されています。

子供たちは事前に示されたところのカリキュラムから参加日を選択し、希望する講座で地域の方と楽しく過ごしています。

千葉県 学校支援ボランティアだより

第5号 学校支援地域本部版

2016. 11. 11 発行: 千葉県 地域による学校支援活動推進委員会

千葉県では、地域ぐるみで子供を育む環境づくりの「学校支援地域本部」の活動をサポートしています。「学校支援地域本部を立ち上げるには」活動についてのQ&Aとして、実際に「学校支援地域本部」の活動をスタートするための情報を紹介します。

◆学校支援地域本部を立ち上げるには◆

市町村が行うこと

- 運営委員会を設置します。
運営委員会は、活動のルール (要綱) の作成や、実施プログラムの検討、安全対策の検討、コーディネーター等を対象とした研修会などを行います。メンバーとしては、社会教育主事、学校関係者、統括・地域コーディネーター、市町村担当官など、学校支援地域本部に関係する方が参加しています。既存の組織等をもつて対応することもできます。
- コーディネーターを配置します。
コーディネーターは学校と地域のパイプ役として、事業の企画、ボランティアの受け入れ調整の作成、活動についての相談、広報活動などを行います。学校や地域のことをよく理解している人がよいでしょう。いまコーディネーターになっている人は、PTA 経験者や退職教員、地域からの推薦者、民生・児童委員、ボランティア活動等の経験者、公職等で選ばれた方などです。

コーディネーターが決まったら

- 学校と話し合せて支援内容を決定します。
学校にも定額となる教員 (地域連携担当教員) を配置すると、連携がスムーズになります。
- ボランティアの募集をします。
募集チラシにボランティアについてどんな活動を行うか説明し、PTA や自治会に配布して、登録してもらいます。複数の活動が開催されていると、登録しやすくなります。

◆活動についてのQ&A◆

- どんな活動が行われていますか？
授業支援やコーディネーター、読み聞かせ、登下校の見守り、除雪・防犯などの環境整備、部活動指導支援などです。経済的理由などで学習が困難な中学生等を対象とした個別制の学習支援「個別制制」も実施されています。
- 学校支援地域本部の成果として、どんなことが挙げられますか？
子供にとっては、多くの活動を通じて、コミュニケーション能力の向上と多様な文化の成果が実現しています。
- 学校にとっては、ボランティアの協力により、授業内容の充実に加え、教員の負担が減り、子供と向き合う時間が増えます。
- またボランティア活動により地域住民の連帯感、親近感が深まり、新しい地域の絆が生まれます。

◆活動紹介◆

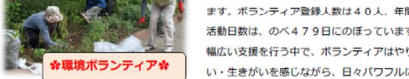
県内各地で「学校支援地域本部」の活動が行われています。今回は立ち上げから9年目を迎え充実した学校支援活動を行う、野田市の取組を紹介します。

野田第二中学校区学校支援地域本部



中学生の職場体験の様子です。職場体験や小学生の「ゆめ・仕事ひらき体験」の事業所選定などキャリア教育全般の外部との連携調整を本部が行っています。

地域の方には「わくわく理科展」(校庭の整備観察)「わくわく音楽展」(等の演奏)などの授業が行われています。



このほかに、部活動支援ボランティアや図書ボランティアなど、第二中学校区学校支援地域本部では様々な学校支援活動が行われています。

ボランティア登録人数は40人、年間の活動日数は、のべ479日にのぼっています。幅広い支援を行う中で、ボランティアはやりがい・生きがいを感じながら、日々ババァに活動しています！

校内の花壇の整備を行っています。科学館の生徒とともに草の刈取りを行っています。

※問合せ先 千葉県県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL: 043-223-4167 ホームページ 千葉県学校支援地域本部で検索

千葉県 学校支援ボランティアだより

第6号 放課後子供教室版

2017. 1. 31 発行: 千葉県 地域学校協働活動推進委員会

県教育委員会では、放課後等における、全ての子どもたちを対象とした安全・安心な活動拠点 (居場所) づくりのため、市町村と連携しながら、小学校の余給教室等を活用し、地域のの方の参画を得て学習やスポーツ・文化活動、交流活動などを行う「放課後子供教室」の取組を推進しています。

また、「放課後子ども総合プラン」に基づき、「放課後児童クラブ」と一体的に又は連携して実施することにより、児童の放課後対策の充実に努めています。

本号では、「放課後子ども総合プラン」「放課後子供教室の活動」を紹介しています。

共働き家庭等の「1人の壁」を打破するとともに、次世代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体系を中心とした「放課後子供教室」及び「放課後児童クラブ」の計画的な整備を進めることを目的として、文部科学省と厚生労働省が共同し、平成26年7月、「放課後子ども総合プラン」を策定しました。

◆「放課後子ども総合プラン」Q&A◆

○「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」はどう違うのですか？	
放課後子供教室	放課後児童クラブ (学童保育)
対象	全ての子供 (参加要件なし)
目的	保護者が労働等で放課後の時間帯に空いていない児童等
国の役割	学童保育
設置場所	小学校の余給教室、公民館等
スタッフ	地域住民ボランティア等
内容	学習、スポーツ、工作教室、交流活動等
実施時間	平日: 放課後17時頃まで ※土曜日等実施の教室あり
料金	原則無料

○「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」の一体型はどういうことですか？
「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」の児童が、同一の小中学校等の活動において、放課後子供教室放課後児童クラブに共通のプログラムに参加できるものを「一体型」といいます。

国は、平成30年度末までに全小中学校 (約2万校) のうち、1万校を一体型で実施することを目標としています。

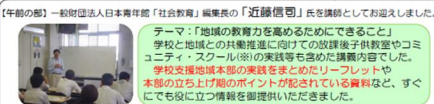
※問合せ先 千葉県県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL: 043-223-4167 ホームページ 千葉県 放課後子供教室 で検索

千葉県 学校支援ボランティアだより

第3号 学校支援地域本部版 「学校支援コーディネーター研修講座」 文部科学大臣表彰
2015. 6. 29 発行：千葉県 地域による学校支援活動推進委員会

学校支援地域本部 あなたの「ちから」を地域の子供たちのために

この講座は、コーディネーターや地域における学校支援活動に取り組んでいる人、今後取り組みたいとする人を対象に開催しています。講義を聴いたり、受講者が持ち寄った課題をもとに、その解決に向けた話し合いを進めることで、コーディネーターとして必要な基礎的知識や技術の習得、資質の向上を図るものです。本号では5月から6月に開催された第1期の様子をお伝えします。



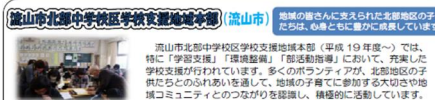
【午後の部】 NPO 茨越せたがやの事務局長の「山崎富一」氏を講師としてお迎えしました。テーマ：「コーディネーター能力の育成」ワークショップ形式で自己紹介、各々の実践や日々感じている悩み等についてグループ毎に積極的な意見交換が行われました。ボランティアの積極的な活動や学校のニーズをどう引き出すかなど、各組でテーマを絞り込みながら具体的な解決策を考え、主体の前で発表し、その情報を共有しました。

【今後の予定】 ～スキルアップに！ 他地域の方との情報の交換や共有に！～
第2期：8月～11月に、学校支援地域本部や放課後子供教室の実践を参照します。
（※第2期の開催：7月より開始予定）
第3期：平成28年1月に、講義及び事例発表による実践の共有化を図ります。
※本研修講座に興味のある方は、ぜひ、県生涯学習課までお問い合わせください！

学校支援コーディネーター研修講座 検索

優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる 文部科学大臣表彰について

地域全体で学校や子供たちの教育活動を支える活動のうち、その内容が特に優れ、他の模範と認められる取組に対し、文部科学大臣が表彰を行うものです。平成26年度に表彰された3団体を御紹介いたします。



八木原小学校学校支援地域本部 (図形市)

八木原小学校学校支援地域本部（平成22年度～）では、多くのボランティアが参加し、魅力的な活動が行われています。子供を育てるの学校だけでなく、「地域の孩子是地域のみんなである」という考えにより、地域と協力して取り組んでいます。世代を超えた交流があるコミュニティづくりが図られています。

竜崎寺台小学校学校支援地域本部 (竜崎町)

竜崎寺台小学校学校支援地域本部（平成21年度～）は、「できる時にできるから支援する」を合言葉にコーディネーターを中心に連携し、前年に学校支援活動を開始しています。おもな活動に、15分間の「チャレンジタイム（ドリル学習）」後のボランティアによる支援、近隣の高校との異年齢交流などがあります。

【表彰対象】

「土曜日の教育活動」、「学校支援地域本部」及び「放課後子供教室」、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」での「地域による学校支援活動」等のうち、その内容が特に優れ、他の模範と認められるもの。

(8)コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の皆さんが一定の権限と責任を持って学校運営に参画する仕組みです。学校支援地域本部と協働することで相乗効果が期待できます。

詳しくは、県生涯学習課 お問い合わせください。 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

学校支援ボランティアだより 放課後子供教室編

本事業は、学校の余裕スペースを活用して、地域の多様な方々の参画を得て、子供たちとともに行う学習やスポーツ・文化活動等の取組を支援しています。具体的な活動内容は地域によって様々ですが、子供たちが「ワクワク、ドキドキ」する放課後活動を、応援しています。

子供も保護者も、みんな安心

○場所を安全なことと活動に入れるので、安心・安全です。
○学校は、多種多様な設備が揃っていますから、活動プログラムが充実します。
○誰でも参加できるので、友だちと一緒に放課後を通すごとができます。
○子供の様子をスタッフ、教員で共有しやすくなります。

子供たちの成長をみんなで育む

「あ、○○君のおかあさんだ！」「ん、屋さんのおばあさんだ！」犬の散歩で会う○○のおばあちゃんだ！「サッカーの上手なお兄ちゃんだ！」子供たちの歌声が聞こえてきそうです。最近な「地域」の心とつながる安心感や期待感。新たな絆も生まれます。地域の大人、みんなが「先生」です。「顔の見える」地域のみんなの活動は、放課後の子供を応援するだけでなく、「地域」の大きな「財産」です。

子供たちの笑顔のためにスキルアップしてみませんか？

1期	【1日研修】	2期	【半日研修】	3期	【1日研修】
コーディネーターやボランティアとして、専任についておきたい知識や技術等について学ぶ研修です。5月下旬から6月上旬に県総合教育センターとわがまちのばらばらプラザで実施します。	各地域で実践されている放課後子供教室の様子を参観することがあります。8月から11月にかけて、5地区を会場に公開が予定されています。	講義、2期で公開された地区の実践発表、スタッフ間との情報交換など、充実した研修です。		H29. 1. 31 (火) 県総合教育センター	

詳細は、県教育委員会ホームページを御覧ください。

千葉県 学校支援ボランティアだより 第1号 学校支援地域本部版 「学校支援地域本部とは」

千葉県では、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりのため、「学校支援地域本部」の活動をサポートしています。「学校支援地域本部」とは、コーディネーターを中心に学校の求めと地域ボランティアの力をマッチングして、効果的な学校支援を行うものとするものです。

支援活動は、参加する地域住民にとっての自己実現・生きがいづくりの場となるとともに、地域の活性化、地域の絆づくりにもつながります。

この活動を多くの方に知っていただき、より一層の参加を得て、さらに発展させるために「千葉県 学校支援ボランティアだより」を発行しました。

学校支援地域本部が行っている学校支援活動の例

- 学習支援：グスタディーター、授業補助、読み聞かせなど
- 子どもの安全：登下校の見守り、交通安全指導、防犯パトロールなど
- 環境整備：図書室の整理・整頓、花壇・樹木の手入れなど
- その他：部活動指導補助、学校行事支援など

あなたを、地域の子どもたちのために、「できること、できるときに、できる範囲で」役立ててみませんか！

このような特色ある活動があります！

流山市立北部中学校

地域のボランティアが、個々の学習進度に応じて支援を行っています。きめ細かな指導で、生徒の学力が向上しています。

朝自習・放課後の学習支援
夏休み・冬休みの活動もあります！
ボランティアが丁寧に指導
苦手科目も克服！

山武市立陸岡小学校

7月31日から8月1日、1日2日、地域のボランティアの協働により、ご訪問ください。うちの子が活躍が期待されています。

夏の間宿泊体験！！
初体験、並戸で飯炊き！
ボランティアによる工作教室
キャンプファイヤーで心一つ

四街道市立八木原小学校

地域の子どもは、地域のみんなと育てる ～寺子屋自塾～
江戸時代の寺子屋にならって、算数を勉強、夏休みや春休み、子どもたちが得意な分野や体験活動に参加します。地域のボランティアが支援しています。

ボランティアの指導で和太鼓体験
ボランティアが子どもたちの自習を手助け
新学期向け体験活動でバスづくり

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県 学校支援ボランティアだより 第2号 放課後子供教室版

千葉県放課後子供教室について

放課後子供教室は、地域のすべての子どもが心豊かで健やかに成長することを願って設置されたものです。放課後や土曜日には子供たちが「教室」に集い、学校では行われない体験活動をするなど、子どもにとって安全、安心な居場所になっています。また、地域のみなさんには、指導者や協力者として参加協力をいただいております。今後、放課後子供教室は、共働き家庭などの留守児童の児童を対象としている「放課後児童クラブ（学童保育）」との連携を今より以上に強化していきます。引き続き、地域の子どもたちの成長を見守りご支援くださるようお願いいたします。

千葉県の放課後子供教室の実施状況

平成27年2月現在27市町（政令市・中核市を除く）で14名の放課後子供教室が行われており、実施市町村・教室数ともに年々、増えていきます（図1）。

取組としては、地域の自然や歴史、産業等の学習、工作や郷土料理、友達との交流や文化・遊び、スポーツなど、県内各地から子どもたちの活動の様子が報告されています。また、子どもたちの指導等やボランティア協力者などの生計学習講座を受講した人などが多く見受けられます。今後より多くの地域のみなさんに、子どもたちの健やかな成長のために支えになっていただきますようお願いします。

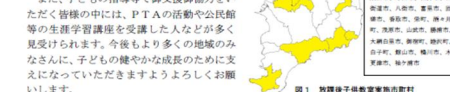


図1 放課後子供教室実施市町村

あなたも参加しませんか？

放課後子供教室での子どもたちとの出会いや触れ合いの機会は、必ず私たちを元気にしてくれることでしょう。生涯学習で学んでいる人、特技を持っている人、地域やPTAなどで子どもの活動にかかわっている人、学生のみならず、ぜひ教室にお出かけください。子どもたちはいつも待っています。問い合わせは、最寄の実施校または市町村教育委員会にお尋ねください。 市町村担当連絡先一覧はこちら！

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

子どもたちの安全・安心のために

「正しい安心・安全のために正しい理解トレーニングを」

感情のひとつ「イライラ」は、ごく普通のことで、特別なものではありません。大人も、子供も誰でも生じる。この見えぬ感情を、理論として可視化し整理することが大切。そうすることで、共通認識のもと子供と関わる事ができます。

目の前の子供の様子をしっかりと観察しましょう。きっと何かに気づくでしょう。

落ち着きを取り戻してからの関わり方

- 感情的・身体的にコントロールを取り戻しているかを確認する
- 何が起きたのか、当事者の立場で聴く
- どうして、そうなるのかを察する
- 不適切な行動にかかわる、選択肢を考える
- 次回にむけて、実行で送るような約束をする
- できる限り助成して、実行を促す

あなただも参加してみませんか？

放課後子供教室での子供たちとの出会いや触れ合いの機会は、必ず私たちを元気にしてくれることでしょう。生涯学習で学んでいる人、特技を持っている人、地域やPTAなどで子供の活動にかかわっている人、学生のみならず、ぜひ教室にお出かけください。子供たちはいつも待っています。問い合わせは、最寄の実施校または市町村教育委員会にお尋ねください。

市町村担当連絡先一覧はこちら！

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp

千葉県 学校支援ボランティアだより 第2号 放課後子供教室版

★つのみや放課後子ども教室

平成26年4月、放課後の子どもたちを見守る場所として、新規開設！

保護者から、児童の放課後の安全な活動場所の確保を望む声が地区福祉団体等から寄せられたことから、開設されました。活動としては、地域の方と一緒に学習、スポーツ、体験活動、自由遊び等を行っています。子どもたちからは、「放課後も友達と遊びが出来るのでうれしいです。」などの声が上がっていました。

■開設の式では子どもたちは緊張気味！

★ハックルベリー

水更津市立南岡小学校 夏休み「デイキャンプ」と「工作教室」

地域の協力力を得て、水更津市立少年自然の家でのデイキャンプと、公民館での木工工作、クラフト工作を行いました。デイキャンプではみんなで楽しそうに楽しんでいます。なかでも、木工工作は、車や小動物など自由に作品を作ることができ好評でした。

ハックルベリーは体験活動を中心に子どもたちの健やかな育成に取り組んでいます。

■楽しそうめは大好き！

★つむぎわあふあふスクール 土曜学習

家庭学習の習慣化、基礎学力の向上を目指して

平成26年度より、陸沢町の小学4・5・6年生を対象に、毎土曜日に地域の協力により、国語と算数の教育支援活動を行っています。子どもたちからは、「勉強がわかるようになった」「楽しく勉強ができる」「保護者から「自ら進んで勉強するようになった」など好評です。学校・家庭・地域が一体となって児童の学力向上に取り組んでいます。

■地域の方としっかり勉強

静寂の中、すごい集中力！

＜問合せ先＞千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 TEL：043-223-4167 メール：kysho2@mz.pref.chiba.jp